

ネーデル G 「機動武闘伝 G ガンダム」

ネーデルガンダム

機体名	ネーデルガンダム	画像
型式番号	GF13-066NO	
英語名	NETHER GUNDAM	
所属	ネオオランダ	
パイロット	ルトガー・バーホーベン ポール・バーホーベン (一部の資料)	
装甲材質	ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材 レアメタル・ハイブリッド多層材	
装備	風車メガビーム砲 × 10	
必殺技	ネーデルタイフーン	
作品名	機動武闘伝 G ガンダム	
登場話	第 21 話	
参考書籍	G ジェネレーション F 機動戦士ガンダム用語辞典	

内容

G ジェネレーション F

ネオ・オランダ代表の MF。

第 13 回ガンダムファイト用に開発された MF であり、風車形態への変形機構を持つ。

胸の風車を使った暴風攻撃「ネーデルタイフーン」を必殺技としており、また風車を機体下部に設置して飛行することも可能である。

予選大会中、風車に擬装して戦闘を避けるという戦法を用い、無事決勝大会に進出した。

しかし決勝大会を戦うには根本的に実力が不足しており、その戦績は惨澹たるものとなった。

ネオ・オランダコロニーには同型機が多数配備されており、デビルガンダムとの戦闘の際には全機が出撃している。

用語辞典

ネオオランダ所属のモビルファイター。

なんと 11ヶ月のサバイバルイレブンの期間中、ずっと風車形態で潜伏していた。

主な攻撃方法は前面に取り付けられた巨大な羽で風を巻き起こす「ネーデルタイフーン」であるが、ほとんどの敵に大したダメージを与えられなかった。

備考

スペック

項目	内容
全高	

頭頂高	17.0 m
全長	
本体重量	8.1 t
全備重量	18.3 t
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	